Ⅵ．退職給付引当

１．退職給付債務に関する事項　（単位：百万円）

区　分	平成25年３月31日現在
退職給付債務　(A)	△10
未認識数理計算上の差異(B)	0
退職給付引当金　(C)＝(A)＋(B)	△10

２．退職給付費用に関する事項　（単位：百万円）

区　分	平成25年３月31日現在
勤務費用	0
利息費用	0
過去勤務債務の費用処理額	△2
数理計算上の差異の費用処理額	12
運営費交付金で財源措置された費用	622
退職給付費用	632

３．退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

区　分	平成25年３月31日現在
割引率	1.2%
退職給付見込み額の期間配分方法	期間定額基準
過去勤務債務の処理年数	発生事業年度一括費用処理
数理計算上の差異の処理年数	発生事業年度一括費用処理

Ⅶ．固定資産の減損に係る注記事項

１．減損を認識した固定資産　（単位：百万円）

用途	看護師宿舎Ｃ棟
種類	建物
場所	千葉県市川市
帳簿価額	8
減損の認識に至った経緯	※１
減損額のうち損益計算書に計上した金額	—
減損額のうち損益計算書に計上していない金額	8
回収可能サービス価額	使用価値相当額
使用価値相当額を採用した理由	※２
算定方法の概要	※３

(注)※１　固定資産が使用されている範囲について、当該資産の使用可能性が著しく低下しており、当該資産の全部の使用が想定されないため、減損を認識しております。

※２　雨水貯留槽設置に伴う取り壊しであり、売却を想定していないため、使用価値相当額としております。

※３　合理的に算定できないため、備忘価額を使用価値相当額としております。

４　帳簿価額については、減損の認識を行った時点の金額を記載しております。

２．翌事業年度以降の特定の日以後使用しないと決定した固定資産　（単位：百万円）

用途	渡り廊下（焼却炉側）	第一受電所	冷暖房機械室	廃棄物貯蔵庫
種類	建物	建物	建物	建物
場所	千葉県市川市	千葉県市川市	千葉県市川市	千葉県市川市
使用をしなくなる日	H25. 7	H25.11	H25.11	H25.11
使用をしないという決定を行った経緯・理由	※１	※１	※１	※１
使用をしなくなる日の帳簿価額	1	7	1	0
使用をしなくなる日の回収可能サービス価額	0	0	0	0
減損額の見込額	1	7	1	0

(注)１．使用をしなくなる日については以下のとおりです。
翌事業年度以降外来管理治療棟新築工事等のため解体処分することを決定しております。

２．使用しないという決定を行った経緯及び理由については以下のとおりです。
※１　翌事業年度以降の解体が決定しております。

３．帳簿価額は、将来の使用をしなくなる時点での金額を記載しております。

Ⅷ．資産除去債務に係る注記事項

１．資産除去債務のうち、貸借対照表に計上されているもの

⑴　資産除去債務の内容についての簡潔な説明
当センターは、当センター建物の解体時におけるアスベスト除去費用及び放射線発生装置、血液照射装置の処理費用等につき資産除去債務を計上しております。

⑵　支出発生までの見込期間、適用した割引率等の前提条件
負債計上した資産除去債務の金額の算定にあたっては、支出発生までの見込期間を３～６年と見積もり、割引率は0.170～0.470%を使用しております。

⑶　資産除去債務の総額の期中における増減内容

期首残高	189百万円
有形固定資産の取得に伴う増加額	5百万円
見積りの変更による増加額	6百万円
時の経過による調整額	0百万円
資産除去債務履行に伴う減少額	106百万円
期末残高	94百万円